



2016年10月号の月刊美術に
『銀座かわうそ画廊』を掲載いただきました

海に臨むアートフェア

神戸アートマルシェ2016

今年もフレッシュな
若手の新作が充実!

同時代に生まれる新しい才能の発信と、神戸のアートシーンの活性化を目的とした「神戸アートマルシェ」が9月30日からの3日間開催される。

8回目となる今年も地元兵庫のほか東京・大阪・京都・愛知・福岡・石川・滋賀・香川・岐阜・台湾から29軒のアートギャラリーが集結。現代アートをメインに洋画・日本画・立体などジャンルは多様。常に新しいものを取り入れてきた神戸らしく、若いアーティストの作品が人気で、出展画廊も新人と若手をラインナップに多く揃える。

主催者側もこれを意識して、未知の才能を発掘するアーティスト支援プロジェクト《ARTIST meets GALLERY in KAM》を企画。学生からプロまで参加できるコンペで、入選者は会期中に特別ブースで作品

を展示し、ギャラリーとのマッチングイベントに参加する。これをきっかけに個展開催や海外フェアで活躍するチャンスをつかんだアーティストも。神戸アートマルシェでフレッシュな作家を見つけよう!

会期 9月30日(金)～10月2日(日)
時間 11:00～19:00
会場 神戸メリケンパークオリエンタルホテル13階
入場料 1000円
(3日間通し券。作品5000円以上購入の際のデポジットとして利用可)

www.art-marche.jp





2016年10月号の月刊美術に
『銀座かわうそ画廊』を掲載いただきました

銀座かわうそ画廊

room
1330



横田美晴
《雪のようにさざやいて》
6F ミクストメディア



横田美晴
《薔薇時間》
6F ミクストメディア



平林拳
《まなざし》
4F 紙本彩色



宮崎優 《凜II》
F6 アートクロス、
岩絵具、顔彩

3年前の開廊以来、全国の若手作家を発掘しグループ展や個展で積極的に紹介し続ける銀座かわうそ画廊が神戸アートマルシェ初出展。初のアートフェア出展であり、初の関西進出ともなる。少女を描く横田美晴は九州産業大学美術科卒業後、広告代理店と印刷会社勤務した経験があり、現在は画家として「少女王国」を展開する。独自の少女像で魅了する。

大阪市出身の宮崎優は今年6月の個展で初日18点が完売した新鋭。ロマンチズム溢れる着物の女性像が大人気で、神戸でも大きな反響が期待される。さらに愛知県立芸大在籍中の平林拳、東京藝術大学大学院修了の三好風太、人気のイラストレーター紺野真弓、帽子作家の高谷牧子も出品。アートフェアらしいジャンルの多様さと新鮮な顔ぶれを楽しんで。